

研修・研究・会議費

小計 27,000 円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	20,000円	備考	合計 20,000 27,000
-----------	-----	---------	----	--------------------------------

ご利用明細票 ⑨

お取扱日	店番	取扱番号
04-03-01	01057	A93130014
取扱店 ツルカワ		
払込口座	00150-6 900584	
払込金額	*10,000	料金 *110
		振替受付票
郵便振替代行センター No. 20378 2 22 日本金庫株式会社		払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちよ銀行)
入金額	*10,110	
おつり	*0	
スマホ決済アプリ ゆうちよPay 口座直結だから事前チャージ不要!		

印紙税申告納付につき趣町税務署承認済

24001

《 受 領 書 》

大西 宣也 様

¥ 10,000、-

但し 応援団A 年会費として

(受領年月日) 令和 3年 6月 20日

※ 領収書は重ねて貼付し
 ※ 領収書が枠からはみ出

24002

謹啓 時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度は、全日本学生文化会議・応援団へのご支援を賜り誠にありがとうございます。
 今後とも皆様のご期待に添う様、鋭意努力して参る所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

全日本学生文化会議
 議長 坂本 匡史

領収書等貼付用紙

研修・研究・会議費

頁小計

5,000円

備考

24003

領 収 書

令和3年3月29日

大西宜也 先生

金 5,000・-

但し 令和3年度 年会費 として正に領収いたしました。

565-0874

大阪府吹田市古江台2-10-13-3F

090-3710-4815

NPO 法人教育再生地方議員百人と市民の会

理事長 辻 淳子

事務局長 増木重夫

090-3710-4815

領収

領収

※※

研修・研究・会議費

頁小計

2,000

円

備考

領 収 書

大西 宣也 様

¥ 2, 000 -

、但し、令和3年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和3年6月15日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号
氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会 長 中 村 昌 治

~~2400~~
2400

- ・ [サイトマップ](#)
- ・ [入会案内](#)
- ・ [お問合せ](#)

- ・ [小](#)
- ・ [中](#)
- ・ [大](#)

検索

- ・ [ホーム](#)
- ・ [日本会議とは](#)
- ・ [国民運動](#)
- ・ [オピニオン](#)
- ・ [入会案内](#)
- ・ [皆様の声](#)
- ・ [寄付案内](#)



[日本会議](#) > [入会案内](#)

入会のご案内

STEP 1

STEP 2

STEP 3

STEP 4

STEP 5

[入会申し込み](#) ▶ [お支払金額の確認](#) ▶ [会員情報入力](#) ▶ [会員情報確認](#) ▶ [お支払い手続き](#)

誇りある国づくりへ あなたの力を!!

誇りある国づくりのため、あなたも是非「日本会議」にご入会ください。
ご入会いただくと、機関誌・月刊「日本の息吹」のご送付をはじめ、各種特典があります。

[> 入会された方々の声](#)











日本会議会員制度のご案内

私ども日本会議は、元気で誇りある国づくりを目指して、超党派の国会議員懇談会のみなさんとともに、全国で国民運動を推進しています。

北は北海道から南は沖縄に至る都道府県に本部を持ち、10万人ネットワークづくりをめざしています。どうかこの機会に、私どもの国民運動にぜひご参加ください。※ご入会いただくと、機関誌・月刊『日本の息吹』のご送付をはじめ、各種特典などがあります。

会員種別と特典

	正会員	維持会員	篤志会員	議員会員	女性会員	支援会員
年 額	1万円	3万円	10万円	1万円	5000円	3800円
メリット1						
機関紙『日本の息吹』毎月送付	○	○	○	○	○	○

メリット2 会員証発行						-
メリット3 会員バッジ贈呈						-
メリット4 書籍/DVD/カレンダー贈呈	-	○	○	-	-	-
メリット5 メールマガジン	○	○	○	○	○	-

※ 会員番号およびパスワードを利用して、会員限定ページにアクセス可能です。

※ “支援会員”の方は、会員限定ページにアクセスできない為、パスワードは発行されません。

会員期限

カード決済

申込 6月15日
入会 6月15日

2009

解約期限
5月15日

自動更新
6月15日

2010

コンビニ/郵便局
払込票

申込 6月15日
入金 6月25日

更新案内
4月25日頃

※ 原則会員期限は入会日より1年間です。

※ カード決済による入会の場合、申し込み日=入会日となります。

※ カード決済による入会の場合、次年度以降は自動更新となりますので、退会希望の方は専用の退会フォームにて退会申し込みを行ってください。

※ カード決済以外による入会の場合、入金確認日=入会日となります。

入会手続きに進む

国民運動へ
皆様のご寄付を

天皇陛下御即位
奉祝委員会

美しい日本の憲法を
つくる国民の会

トピックス

日本会議国会議員懇談会

日本会議地方議員連盟

日本女性の会

月刊 日本の息吹



月刊「日本の息吹」は、「日本会議」が発行する機関誌です。誇りある国づくりをめざすオピニオン誌として、新しい視点で明日の日本の進路と、日本再発見を提議します。

> [月刊 日本の息吹](#)

新刊紹介



[世界中の日本が見える 私たちの歴史総合](#)
著者:伊藤隆ほか17名
税込2200円(本体2000円)

- | [HOME](#)
- | [日本会議とは](#)
- | [国民運動](#)
- | [オピニオン](#)
- | [入会案内](#)
- | [皆様の声](#)
- | [出版案内](#)
- | [お問合せ](#) |

[このページの先頭へ](#)

〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-10-1-601

TEL03-3476-5611 FAX03-3476-5612

[個人情報保護方針](#) [このサイトについて](#)

ホームページの無断転載はお断りします。

写真提供: 高画質壁紙写真集無料壁紙 <http://k-kabegami.com/>

Copyright © Japan Conference. All rights Reserved.

次代の日本を担う学生の活動を 「応援団」としてご支援ください

全日本学生文化会議は、令和元年をもって、設立35年目を迎えました。多くの方々にご支援を賜り、今日まで活動を推進することが出来ましたことに、心から御礼申し上げます。大学は将来の国家の縮図と書われています。我が國が今後も歴史と伝統、文化を守り継ぎ、更なる発展をしていけるか否かは、私達大学生の双肩にかかっています。先の大戦で祖国を譲って下された英靈に連なり、自立した日本を築くために学問を深め、行動して参りたく存じます。何卒、皆様の温かいご支援を賜りたくお願い申し上げます。

全日本学生文化会議 議長 坂本 匡史

<賛同人>

田久保忠衛	西村大学名誉教授	藤澤大学名誉教授
小堀桂一郎	東京大学名誉教授	京都大学名誉教授
大原 康男	慶応義塾大学名誉教授	神戸大学名誉教授
長谷川三千子	埼玉大学名誉教授	日本国際研究センター代表
松井 嘉和	大阪国際大学名誉教授	中科学園大学教授
高橋 史朗	麗澤大学特任教授	早稲田大学
		バマ・ギヤルホ

応援団入会のご案内

特別応援団A……年間 10万円
 特別応援団B……年間 5万円
 特別応援団C……年間 3万円
 応援団A……年間 1万円
 応援団B……年間 5千円
 応援団C……年間 3千円

機関誌「大学の使命」

—学生の体験報告や提言を掲載

全日本学生文化会議では、機関誌「大学の使命」を発刊しています。昭和59年の創刊より、おかげさまで2770号を迎えることができました。

年8回発刊で、時代の問題や国際情勢を見つめ、学生ならではの視点から提言します。さらに学生の改善運動や教育事業、研修合宿等の体験報告も掲載して参ります。ご希望の申し込みいただいた方に1年間お送り致します。



TOP	ごあいさつ	設立主旨 活動内容・会則	関西行事業内	活動等の記録 (会員HP,会計)	参加者、リンク 集	入会申し込み 会費の御案内
教育 NEWS	議会質問のお手本 教育問題質疑検索	推薦図書	百人のニュー ズ	一般リンク	問い合わせ ご意見	動 画
切り抜き						

入会申し込み書

※ 下表、できるだけ全項目埋めてください！！

入会申込 社員 一般 会員として入会を申し込みます。(日付は自動で入ります)

姓(必須) NPO法人の入会は法律行為です。本名をお書きください。

名(必須)

活動等、通称名

活動の最、諸事情で仮名をご使用の場合、お書きください。

参加者名簿 には、本名ではなく「通称名」を記載します。

フリガナ

生年月日(必須) 平成 年 月 日 生まれ

お立場(職員必須)

(〇〇会、××議員等)

幹事 一般

郵便番号

-を入れてください

ご住所(必須)

数字は半角、「-」を入れてください。 例) 本町4丁目3番地5号 → 本町4-3-5

電話番号(必須)

-を入れてください

携帯電話番号(必須)

-を入れてください

FAX番号

-を入れてください。

E-mail(必須)

参加者名簿への記載

かまはない

困る

原則、参加者名簿 にお名前を記載します。よろしいでしょうか。

ご紹介

様ご紹介

ご意見

種 別	金 額
社員会員 個人 議員	年額 5000円(一口)
議員以外	年額 3000円(一口)
団体	年額 10000円(一口)
一般会員 個人 議員	年額 5000円(一口)
議員以外	年額 3000円(一口)
団体	年額 10000円(一口)

郵便振替口座 00930-9-140215 (NPO法人百人の会)

令和3年度
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

8
総 会

8
【書 面 審 議】

令和2年度 活動報告

月 日	活 動 内 容	備 考
4月23日	第1回役員会 ・令和2年度 総会(案)	※書面による開催
5月19日	総 会 ・令和元年度 活動報告 ・令和元年度 収支報告及び会計監査報告 ・役員の改選(案) ・令和2年度 活動計画(案) ・令和2年度 収支予算(案) ・決議(案)	※書面による開催
7月29日	第2回役員会 ・総会の結果 ・令和2年度 要望活動(案)	
10月12日	要望活動 (小田急電鉄、国土交通省、関東運輸局、東京都)	※書面により要望
10月12日	要望活動(神奈川県)	※小板橋聡士氏が浅羽義里氏に代わり神奈川県副知事に就任したことから、面会のうえ要望を行った。
11月12日	要望活動(国土交通省)	※顧問である朝日健太郎参議院議員が国土交通大臣政務官に就任したことから、面会のうえ要望を行った。
3月30日	小田急電鉄の参画による勉強会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出席者は会長、会長代行及び事務局に限定し、開催した。
	第3回役員会 ・令和2年度 要望活動結果 ・令和2年度 収支報告(案) ・令和3年度 活動計画(案)及び収支予算(案) ・令和3年度 総会(案)	

会計監査報告書

本議員連盟の令和2年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和 3年 4月 23日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監査 小野 弘

監査 石井 芳 隆

選任後の役員一覧 (案)

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
会長代行	町田市議会議員	長 村 敏 明
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸 一 郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議員	馬 場 司
副会長	清川村議会副議長	細 野 賢 一
理 事	町田市議会議員	熊 沢 あやり
理 事	町田市議会議員	若 林 章 喜
理 事	町田市議会議員	山 下 てつや
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議員	寺 田 弘 子
理 事	相模原市議会議員	松 永 千 賀 子
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香 代 子
理 事	厚木市議会議員	井 上 敏 夫
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	西 家 克 己
監 査	相模原市議会議員	小 野 弘
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会副議長	井 上 武
事務局	愛川町議会議員	井 出 一 己
事務局	清川村議会議員	藤 田 義 友

令和3年度 収支予算 (案)

1 収入

(単位:円)

科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A-B)	摘要
1 会費	236,000	246,000	△10,000	2,000円×118人
2 繰越金	263,515	45,462	218,053	
3 諸収入	485	538	△53	
計	500,000	292,000	208,000	

2 支出

(単位:円)

科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A-B)	摘要
1 事業推進費	467,000	260,000	207,000	
(1) 会議費	110,000	110,000	0	総会、役員会 経費等
(2) 活動費	357,000	150,000	207,000	要望活動、研修会 経費等
2 事務費	25,000	25,000	0	事務用品費等
3 予備費	8,000	7,000	1,000	
計	500,000	292,000	208,000	

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたことと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、小田急電鉄を初めとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への一日も早い延伸の実現に向け、特段の御配慮、御支援を賜りまじようをお願い申し上げます。

令和3年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJ.R横浜線相模原駅、J.R相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局を初めとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への一日も早い延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を請じたいいただきますようお願い申し上げます。

令和3年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、神奈川県を初めとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への一日も早い延伸の実現に向け、本事業の優先度をより高めていただきますようお願い申し上げます。

令和3年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

7 事務局長は、会務を掌理する。

8 事務局は、事務局長を補佐する。

(顧問、参与及び相談役)

第6条 この会に顧問、参与及び相談役を置くことができる。

(事務局)

第7条 この会に事務局を置く。

2 事務局は、会長の市町村に置く。

3 事務局は、第3条に規定する事業の企画、立案等に関する事務を処理する。

(経費)

第8条 この会の経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 会費は年額 2,000 円とする。ただし、会長が必要と認める際は、増額することができる。

3 この会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終る。但し、平成 21 年度においては、平成 21 年 11 月 4 日より翌年 3 月 31 日までとする。

(補則)

第9条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は別途協議して定める。

(附則)

この会則は、平成 21 年 11 月 4 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 22 年 5 月 27 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 24 年 5 月 23 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 26 年 5 月 15 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 28 年 5 月 27 日から施行する。

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

No.	職名	氏名	党派
1	町田市議会議員	熊沢 あやり	自由民主党
2	町田市議会副議長	おく 栄一	公明党
3	町田市議会議員	大西 宣也	保守の会
4	町田市議会議員	吉田 つとむ	保守の会
5	町田市議会議員	おさむら 敏明	自由民主党
6	町田市議会議員	佐藤 伸一郎	自由民主党
7	町田市議会議員	藤田 学	諸派
8	町田市議会議員	若林 章喜	自由民主党
9	町田市議会議員	新井 よしなお	諸派
10	町田市議会議員	三遊亭 らん丈	自由民主党
11	町田市議会議員	いわせ 和子	自由民主党
12	町田市議会議員	山下 てつや	公明党
13	町田市議会議員	戸塚 正人	まちだ市民クラブ
14	町田市議会議員	松岡 みゆき	自由民主党
15	町田市議会議員	佐藤 和彦	まちだ市民クラブ
16	町田市議会議員	渡辺 厳太郎	自由民主党
17	町田市議会議員	白川 哲也	保守の会
18	町田市議会議員	森本 せいや	まちだ市民クラブ
19	町田市議会議員	石川 好忠	自由民主党
20	町田市議会議員	ちだ 伸也	まちだ市民クラブ
21	町田市議会議員	松葉 ひろみ	公明党
22	町田市議会議員	木目田 英男	自由民主党
23	町田市議会議員	おぜき 重太郎	保守の会
24	町田市議会議員	深沢 ひろふみ	保守の会
25	町田市議会議員	斉藤 かつひろ	公明党
26	町田市議会議員	星 だいすけ	自由民主党
27	相模原市議会議員	寺田 弘子	自由民主党相模原市議団
28	相模原市議会副議長	加藤 明徳	公明党相模原市議
29	相模原市議会議員	金子 豊貴男	市民民主クラブ
30	相模原市議会議員	松永 千賀子	日本共産党相模原市議団
31	相模原市議会議員	須田 毅	自由民主党相模原市議団
32	相模原市議会議員	大沢 洋子	市民民主クラブ
33	相模原市議会議員	中村 昌治	自由民主党相模原市議団
34	相模原市議会議員	阿部 善博	自由民主党相模原市議団
35	相模原市議会議員	小野沢 耕一	自由民主党相模原市議団
36	相模原市議会議員	栗原 大	市民民主クラブ
37	相模原市議会議員	古内 明	自由民主党相模原市議団
38	相模原市議会議員	森 繁之	市民民主クラブ
39	相模原市議会議員	小池 義和	市民民主クラブ
40	相模原市議会議員	桜井 はるな	市民民主クラブ
41	相模原市議会議員	小野 弘	自由民主党相模原市議団
42	相模原市議会議員	大崎 秀治	公明党相模原市議団

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

No.	職名	氏名	会派
85	厚木市議会議員	高橋 豊	ネクストあつぎ
86	厚木市議会議員	田口 孝男	ネクストあつぎ
87	厚木市議会議員	山崎 由枝	公明党
88	厚木市議会議員	高橋 知己	新政あつぎ
89	厚木市議会議員	望月 真実	新政あつぎ
90	厚木市議会議員	三橋 文男	ネクストあつぎ
91	厚木市議会議員	高村 真和	新政あつぎ
92	厚木市議会議員	池田 博英	日本共産党
93	厚木市議会議員	後藤 由紀子	無所属
94	厚木市議会議員	奈良 直史	ネクストあつぎ
95	愛川町議会議長	馬場 司	令和あいかわ
96	愛川町議会副議長	井上 博明	日本共産党愛川町議員団
97	愛川町議会議員	小島 総一郎	無所属
98	愛川町議会議員	小林 敬子	日本共産党愛川町議員団
99	愛川町議会議員	山中 正樹	あいかわの聲
100	愛川町議会議員	井出 一己	公明党
101	愛川町議会議員	佐藤 茂	無所属
102	愛川町議会議員	渡辺 基	あいかわの聲
103	愛川町議会議員	木下 真樹子	あいかわの聲
104	愛川町議会議員	佐藤 りえ	公明党
105	愛川町議会議員	熊坂 崇徳	あいかわの聲
106	愛川町議会議員	玉利 優	あいかわの聲
107	愛川町議会議員	鈴木 信一	日本共産党愛川町議員団
108	愛川町議会議員	岸上 敦子	公明党
109	愛川町議会議員	阿部 隆之	令和あいかわ
110	愛川町議会議員	茅 孝之	令和あいかわ
111	清川村議会議長	細野 洋一	無所属
112	清川村議会副議長	細野 賢一	無所属
113	清川村議会議員	藤田 義友	共産党
114	清川村議会議員	山本 雅彦	無所属
115	清川村議会議員	笹原 和織	無所属
116	清川村議会議員	城所 英樹	無所属
117	清川村議会議員	落合 美和	無所属
118	清川村議会議員	小林 大介	無所属